

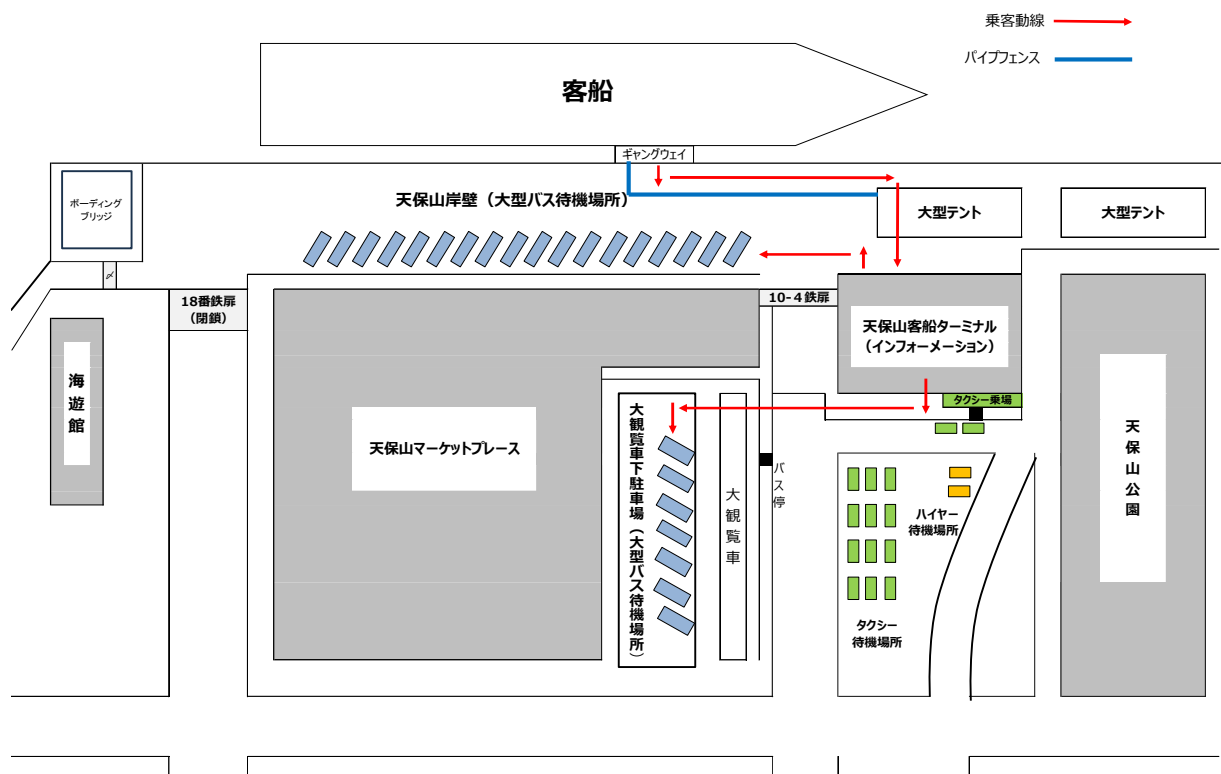
(A) 履行場所

- ・大阪港天保山岸壁及び中央突堤北岸壁



- ・天保山岸壁寄港時イメージ

大阪港天保山岸壁図<イメージ図(例)>



【天保山岸壁】

- ・岸壁延長：430m 水深：11m エプロン幅：21m
- ・住所：大阪市港区築港3丁目地先及び海岸通1丁目地先
- ・アクセス：Osaka Metro「大阪港駅」1号出口をでて北へ徒歩5分

【中央突堤北岸壁】

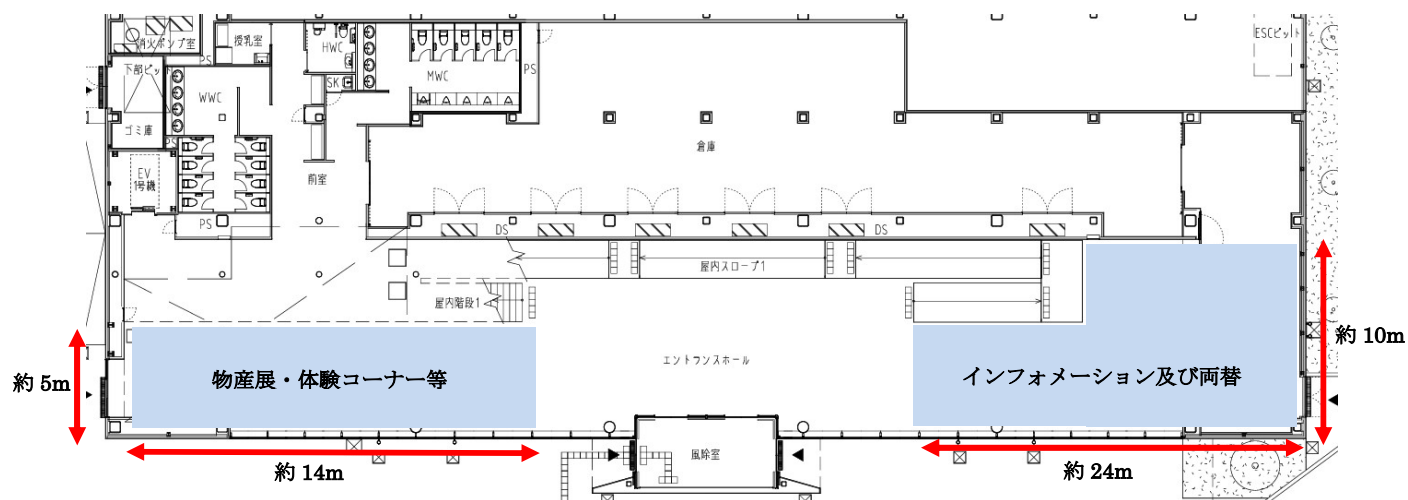
- ・岸壁延長：210m 水深：11m エプロン幅：25m
- ・住所：大阪市港区海岸通1丁目地先
- ・アクセス：Osaka Metro「大阪港駅」1号出口をでて西へ徒歩10分
- ・備考：当岸壁にはターミナル施設はないため、実施内容は本市と適宜協議すること。

※注意事項

- ・岸壁内は火気厳禁。
- ・外航客船寄港時は SOLAS 条約に基づき、天保山客船ターミナル及び岸壁内の立ち入り制限を行うため、制限区域内に立ち入る必要がある者及び車両の情報について記載された書類を、入港1営業日前までに本市に提出する必要がある。また、業務車両の台数については、客船寄港時に予想される状況により制限する場合がある。
- ・寄港時は乗客が利用するツアーバスが岸壁を出入りするため、岸壁での歓送迎行事の企画の実施にあたっては、バス運行の妨げにならないよう配慮すること。

(B) 天保山客船ターミナル（平面図）

- ・1階エントランス



※インフォメーションの場所・配置は変更可能

【インフォメーションについて】

- ・客船寄港時には、原則天保山客船ターミナル1階をインフォメーションサービスコーナーとして利用する。ただし、寄港場所や乗客動線に応じて異なる場所で行う必要がある場合、本市と協議し決定する。

- ・Wi-Fi の提供については、天保山客船ターミナル内等で乗客・乗組員等常時 100 名以上が無料でストレスなくインターネットに自由に接続できる公衆無線 LAN サービスの提供をすること。

※注意事項

- ・業務に必要と認められる場合以外は、電気の使用は不可。
- ・天保山客船ターミナルには館内 Wi-Fi 設置にかかる設備は整備されているが、受注者負担で回線工事及び回線契約が必要。

(C) インフォメーションサービス

観光案内



両替



(D) 客船入港もしくは出港時の歓送迎行事事例

ゴスペル歌手による歓送迎演奏



和太鼓による歓送迎演奏



地元中学校吹奏楽部による見送り演奏



着ぐるみによる見送り

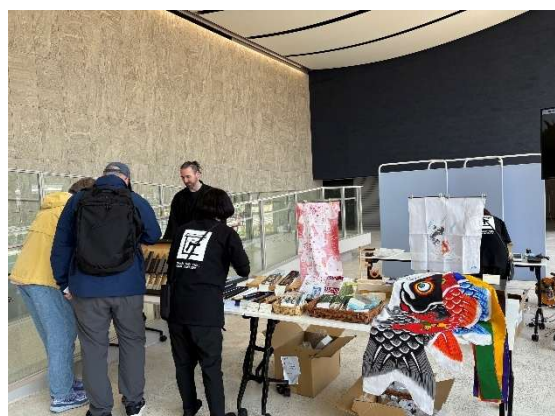


(E) 入港歓迎式典の事例



(F) 物産展または日本文化体験型イベントの事例

物産展



点茶体験・着付体験



(G) 乗客や乗組員の安全・円滑な動線確保及び案内

- ・岸壁上での動線確保の事例（入港前設営・出港後撤去）



（参考）客船の大きさ・ギャングウェイ（乗下船口）の位置により作業量は異なるが、大型客船の設営の場合、従来は入港前日及び出港後に各2名～4名で2～4時間程度の設営・撤去時間を要している。

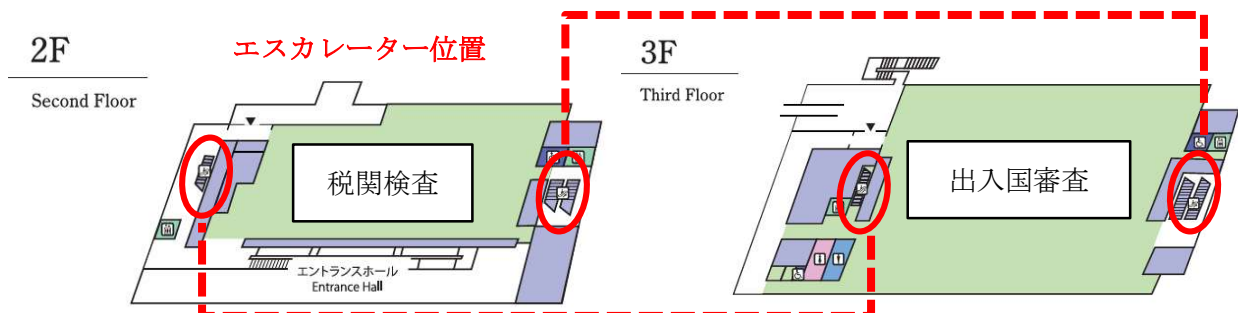
- ・天保山客船ターミナル内の動線確保の事例（入港前設営・出港後撤去）



（参考）出入国手続きに向けた動線設営（2階及び3階のロープパーテーションや机、案内表示の設置）には、従来は2名で4時間程度要している。

- ・安全・円滑な乗下船や出入国手続きを行うための案内誘導の事例（寄港当日）

客船が出入国手続きを伴う場合、天保山客船ターミナル内に2か所あるエスカレーターが非常に混雑することから、従来では乗客・乗組員の安全確保の観点から通常エスカレーターの2階部分及び3階部分の上下に1名ずつ×2か所（最大計4名）で配置につき、乗客の誘導を行っている。（入国手続きを伴う場合入港後4時間、出国手続きを伴う場合出港前4時間程度のいずれか）



- ・客船入港時のツアーバス、ハイヤー等手配車両の配車時間や台数等の把握、関係者との調整・連絡

(事前調整)

入港する客船ごとに、あらかじめ乗客の送迎で配車される車両の申請を受け付け、リストを作成するとともに、待機場所案内図・同待機場所への入場証を発行し、車両の入出場を管理すること。また、関係者（船舶代理店、SOLAS 警備会社等）へ適宜情報共有、打ち合わせを行うこと。

・岸壁内部及びバス待機場所（大観覧車下及び一突臨時駐車場等）での車両整理の事例（寄港当日）

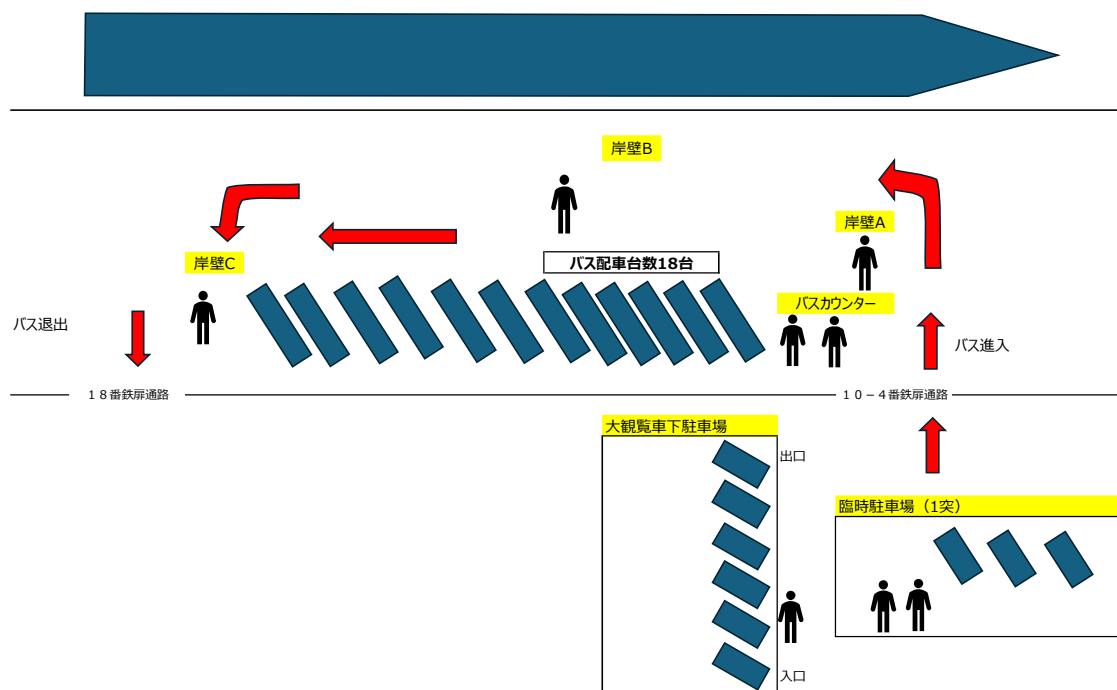
天保山客船ターミナル周辺でバスが停車可能な場所は下記 3 か所で、ツアーバスの総台数が 20 台を超える場合は、従来では下記の優先順で配車している。

1. 岸壁 (約 20 台)
2. 大觀覽車下駐車場 (最大 10 台)
3. 一突臨時駐車場 (約 20 台)

※大観覧車下駐車場を使用する場合は、株式会社海遊館と事前協議の上、当該日の使用可否・使用可能台数が決定する。また、海遊館の営業時間外（9:00 以前）の配車となる場合は、同駐車場の入出庫管理スタッフが不在のため、海遊館より本市経由で貸与される駐車券を使用しての入出庫管理が必要となるため、従来は配車時間帯（6:00～9:00 想定）に同業務に従事するスタッフを 1 名以上配置している。

※一突臨時駐車場を使用する場合は、従来は以下のフローで対応している。

- ・岸壁のバス待機場所が空き次第、バスの入出場を管理するスタッフより一突臨時駐車場待機のスタッフへ次に岸壁へ入場するバスを指示する。
- ・一突臨時駐車場スタッフが当該バス運転手へ岸壁への移動を指示する。
- ・当該バスが天保山岸壁へ入場次第、岸壁の待機場所へ誘導する。



- ・本市施設・周辺道路のバス・タクシー・ハイヤー等の交通整理（入港当日）

以下の地図等を参考に、天保山客船ターミナル周辺のタクシー・ハイヤー等駐停車禁止場所に、当該車両が駐停車することがないように交通整理を行うこと。なお、交通整理においては「クルーズ客船関係車両整理場」を活用することができる。

